



学校だより

あいかわ

鈴鹿市立合川小学校

No. 17

令和7年11月18日

11月はいじめ防止月間です

三重県では、「三重県いじめ防止条例」に基づき、4月と11月を「いじめ防止強化月間」としています。これは、社会総がかりで、いじめ問題を克服するために、啓発活動に取り組む期間です。その取組の一環として、4月と11月にピンクシャツ運動を行っています。

4月の学校だよりも紹介しましたが、この運動は、カナダで誕生した「いじめ反対運動」から始まりました。11月も子どもたちに、一人ひとりがいじめ防止の意識を高めることや、積極的にピンク色の物を身に付けるよう呼びかけました。

学校では、「いじめ反対運動」の啓発を行うだけでなく、日常的に「いじめをしない・許さない」子どもを育成していきます。先日の学校アンケートでは、「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思いますか」という問いに、98%の児童が肯定的な回答をしていました。この機会にご家庭でも、お子さんと「いじめ防止」について話をしていただきますようお願いいたします。

さつまいもの収穫

10月28日（火）に1・2年生が校庭で育てていたさつまいもの収穫を行いました。子どもたちが大事に育てたさつまいもは大きく育ち、その大きさに歓声を上げながら、さつまいもが折れないように慎重に土を掘っていました。



11月11日（火）には、収穫したさつまいもを使って、スイートポテトと鬼まんじゅうを作りました。自分たちで育てたさつまいもを使っての調理でしたので、どの子も楽しそうに活動していました。



収穫、調理でボランティアをしていただいた、中内滋さん、眞弓裕雄さん、伊藤幸子さん、ありがとうございました。

伊勢型紙出前授業

4年生は社会の授業で鈴鹿市の伝統産業を学習しますが、その一環として11月11日（火）に伊勢型紙の出前授業を行い、型紙作りを体験しました。

図柄は、桜や麻の葉、青海波など、5つの中から個々に好きなものを選び、作品を作ります。大変細かい図柄でしたが、子どもたちはカッターを上手に使い、集中して取り組んでいました。早く完成した子は2枚目に挑戦していましたが、できた作品はどれもとてもきれいに仕上がっていました。



5年生 AIを活用した総合の授業

天栄中学校区では、各学年で「子どもが主体となる授業」を実践し、「自ら学びを進めていける児童」の育成を図っています。合川小学校では、主に総合の授業を中心一人1台端末を活用して、子どもが自分自身で学習を選択したり決定したりする場面を設定しています。

現在、5年生は、「合川の力～天栄小をつくるのはわたしたち」をテーマに、来たる学校再編に向けた主体的な学びを進めています。具体的には、新しくできる天栄小学校に引き継いでいきたいことは何かを一人ひとりが深く掘り下げ、合川小学校の良さや特徴の中から大切にしていきたいことを課題として設定します。その学習において、子どもたち一人ひとりの探究活動をより豊かにし、思考を深めるツールとして、対話型AI「Gemini」を活用しました。子どもたち



は、自分が考える「合川のよさ」について、様々な角度からの質問や視点を「Gemini」から得ることで、自分の考えを深めたり新たな考えを得たりしていきます。（AIは答えを回答するのではなく、思考を深めるための質問やアドバイスを回答するように設定しています）

また、AIを活用するにあたり、AIの情報は必ずしも正しくないことや、個人情報の入力はしない、著作権の問題等、セキュリティやネットモラルについての事前指導をしっかりと行いました。

子どもたちは「Gemini」に、「夢窓国師」や「たてわり班活動」、「少人数ならではの他学年とのつながり」等をどのように伝えればいいかを質問し、AIとのやり取りを通して、情報収集を行いました。

今後は、AIから得たアドバイスやクラスの子の意見を参考にしながら自分の考えに根拠を持たせ、整理・分析し、まとめを行っていきます。

